

埼 玉 県 歌

岸上のぶを 作詞
神保光太郎 補作
明本 京静 作曲

- | | |
|---|--|
| <p>1 秩父の雲の むらさきに
風もみどりの むさし野よ
恵み豊かな この山河
われら 生まれて ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> | <p>3 日に日に進む 産業に
こぞるちからも たくましく
希望はもえる このあした
われら 明るく ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> |
| <p>2 古き伝統 新しき
生命をこめて しあわせの
未来をひらく この文化
われら つどいて ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> | <p>4 北に大利根 荒川は
南をめぐり 人和して
県旗はまがたま この理想
われら ちかって ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> |

埼 玉 県 の シ ン ボ ル

県の愛称「彩の国」「彩」は、いろどりや美しさを表す言葉で、四季折々の色彩豊かな自然に恵まれ、産業、文化、学術などさまざまな分野で発展する多彩な国、埼玉県を表現している。(平成4年11月14日選定)

県章



まが玉16個を円形に並べたもの。埼玉県名由来の一つとされる「幸魂(さきみたま)」の「魂」は、「玉」の意味でもあり、まが玉は、埼玉県にゆかりの深いものとなっている。また、まが玉を円形に配置したデザインは、「太陽」「発展」「情熱」「力強さ」を表している。(昭和39年9月1日制定)

彩の国

キャンペーンマーク



彩の国さいたま

愛称「彩の国」の一層の普及を図るため3人が手を取り、肩を組み合わせ、楽しく元気に前へ進もうとしているイメージを表現している。「夢がいっぱい=ブルー」、「元気がいっぱい=レッド」、「自然がいっぱい=グリーン」を表している。(平成5年11月14日に選定)

埼玉県のマスコット

「コバトン」&「さいたまっち」



「コバトン」は県の鳥であるシラコバトをモチーフに、2004年に埼玉県で開催された彩の国まごころ国体の大会マスコットとして登場した。「シラコバト」と「バトン」で「コバトン」。2005年1月4日より県のマスコットとなった。「さいたまっち」は「コバトン」誕生から15年目「コバトン」と共に埼玉県を盛り上げるキャラとして開発。(2014年11月14日に誕生)

そのほか、県の花「サクラソウ」・県の木「ケヤキ」・県民の鳥「シラコバト」・県の魚「ムサシトミヨ」・県の蝶「ミドリシジミ」

出典：埼玉県ホームページより

○ 講 演 会 (14:45~16:10)

演 題 『乱にいて治を忘れず 治にいて乱を忘れず』
～3. 11から学んだこと・伝えたいこと～

講 師 菅 原 貞 芳 氏
(元南三陸町立志津川中学校長・震災語り部)

来 賓 芳 名

埼玉県知事	大野元裕様
埼玉県議会副議長	飯塚俊彦様
埼玉県教育委員会教育長	日吉亨様
さいたま市教育委員会教育長	竹居秀子様
本庄市長	吉田信解様
本庄市教育委員会教育長	下野戸陽子様
全国連合退職校長会会長	田中昭光様
埼玉県市町村教育委員会連合会会長	古谷広明様
埼玉県都市教育長協議会会長	柿沼光夫様
埼玉県町村教育長会会長	下村治様
埼玉県教育局市町村支援部部長	吉田勇様
埼玉県教育局市町村支援部小中学校人事課長	阿部弘之様
埼玉県教育局北部教育事務所長	齋藤直美様
埼玉県公立小学校校長会会長	福島みどり様
埼玉県中学校長会会長	原口穰様
埼玉県高等学校長協会会長	臼倉克典様
顧問	清水章夫様
顧問	石田孝作様

慶 祝 叙 勲

(敬称略)

令和6年度高齢者叙勲 (48名)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

浦 和	阿部 武史	浦 和	田中 利幸	浦 和	吉野 貞慶
大 宮	反町 益士	大 宮	大木 忠司	岩 槻	多田 清作
川 口	横田 保	川 口	鈴木 東	蕨戸田	佐藤 卓樹
蕨戸田	布施 尚志	草 加	小山 衛	草 加	阪井 敏孝
朝 霞	河瀬 俊弘	朝 霞	横山 彰	上 尾	高橋 淳
上 尾	高松 克和	鴻 巣	田村 益雄	鴻 巣	新井 節夫
鴻 巣	関口利喜弥	川 越	長嶋 保雄	川 越	奥村 順一
川 越	朝日 明	川 越	江原 幸江	狭 山	中内伊美子
所 沢	山本 茂雄	飯 能	田橋 清彦	日 高	横田 武志
毛呂山	都所 壮	坂 戸	小林 誠	飯 能	岡部 常高
嵐 山	藤野 精一	川 島	鹿山 靖文	川 島	藏西 章雄
吉 見	岡安 典昭	東秩父	栗島 祥次	秩父市	引間 春一
秩父市	大野 昭二	秩父市	江田 七男	皆 野	齊藤 博
本庄児玉	倉林 堅治	美 里	卜部美智子	神 川	曾根 吉穂
熊 谷	野口 静男	深 谷	金井 賢治(故)	羽 生	森本 一成
春日部	毛塚 治子	幸 手	藤沼 庄平	吉 川	上野 哲男

令和6年度秋叙勲 (6名)

上 尾	池野 和己	東松山	小林 芳徳	秩 父	鴫田 文男
行 田	森 郁子	加 須	榎本 正美	春日部	関根 一正(故)

令和7年度春叙勲 (8名)

川 越	猪鼻 幸正	吉 見	新井 保美	本 庄	勝山 勉
熊 谷	茂木 照司	深 谷	小柳 光春	行 田	春田 盛男
羽 生	深野 秀夫	羽 生	高瀬 賢一		

(市町村等名称は班名)

令和6年度事業報告

活動の重点

- 1 組織活動の充実並びに会員の親睦と福祉の増進を図る。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、定年退職校長の全員加入を目指した勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

事業の概要

- | | | | | | |
|---|--------------|-------------------|----------|--|--------------|
| 1 | 会 議 | | | | |
| | (1) 定期総会 | 1回 | 6月7日(金) | 嵐山町・国立女性教育会館 | 講演会併催 |
| | (2) 支部総会 | 5月 | 10支部 | 10会場 | |
| | (3) 理事会 | 2回 | 10月・3月 | さいたま市・浦和コミュニティセンター | |
| | (4) 支部長会 | 3回 | 5月・9月・2月 | さいたま市・浦和コミュニティセンター | |
| | (5) 総会実施委員会 | 2回 | 5月 | 嵐山町・国立女性教育会館 | 12月 本庄市民文化会館 |
| | (6) 監査会 | 1回 | 4月 | | |
| | (7) 幹事会 | 随時 | | | |
| 2 | 専門部の活動 | | | | |
| | (1) 研究調査部会 | 2回 | | 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等 | |
| | (2) 福利厚生部会 | 2回 | | 退職校長会入会案内の作成・配布、新会員名簿の作成
年金問題等の検討、囲碁(10/4)・ゴルフ大会(10/21) | |
| | (3) 広報部会 | 2回 | | 会報の企画・発行、配布(年3回)、ホームページの充実
ニュースレターの発行(年2回)、全連退会報配布(年4回) | |
| | (4) 庶務会計部会 | 1回 | | 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等 | |
| 3 | 要望書提出 | 9月 | | 県知事・県議会議員・県教育委員会教育長宛、等 | |
| 4 | 関プロ栃木大会参加 | 10月24日・25日 | | 宇都宮市「ホテルニューイタヤ」 | |
| 5 | 「彩の国教育の日」協賛、 | 現職・退職校長支部別教育推進協議会 | | | |
| | | 10支部 | 10月～11月 | (教育事務所・現職校長・会員等) | |
| 6 | 現・退校長役員研究協議会 | 1回 | | 現職小・中校長会役員との研究協議会(12/11) | |
| 7 | 長寿会員祝賀 | 随時 | | ◇上寿(百歳): 寿詞・記念品贈呈 該当誕生日 | |
| | | 2回 | | ◇米寿: 寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載 | |
| | | | | ◇傘寿: 会報に記載 | |
| 8 | 栄誉会員の顕彰 | 6月 | | 定期総会時 | |
| 9 | 物故会員弔慰 | 供……… | | 香料・弔辞(令和6年度末までにご逝去された方、104名) | |

令和6年度 収入・支出決算報告

◇収入の部

令和7年3月31日現在 (単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	決算額 (B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 費	7,927,500	7,805,000	△ 122,500	2,500円×3,122人
2 雑 収 入	28	1,403	1,375	預金利息
3 繰 越 金	1,182,451	1,182,451	0	繰越金
計	9,109,979	8,988,854	△ 121,125	

◇支出の部

項 目	本年度予算額(A)	決算額 (B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 議 費	1,400,000	1,122,815	△ 277,185	
(1) 総 会 費	900,000	757,795	△ 142,205	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	500,000	365,020	△ 134,980	支部長会、理事会、専門部会等
2 事 務 費	894,000	853,971	△ 40,029	
(1) 通信・運搬費	400,000	382,080	△ 17,920	郵便料、会報送料等
(2) 印刷・消耗品費	290,000	276,891	△ 13,109	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	204,000	195,000	△ 9,000	手当
3 事 業 費	2,901,300	2,674,654	△ 226,646	
(1) 会報発行費	920,000	885,818	△ 34,182	会報印刷代、ホームページ等
(2) 研 修 費	951,300	936,600	△ 14,700	300円×3,122人(支部研修補助)
(3) 教育推進費	120,000	110,000	△ 10,000	支部別推進・女性校長会・総会等
(4) 講演会費	200,000	65,000	△ 135,000	講師謝礼、看板等
(5) 旅 費	710,000	677,236	△ 32,764	諸会議旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,525,200	1,496,400	△ 28,800	
(1) 全連退負担金	1,459,200	1,430,400	△ 28,800	400円×3,576人(長寿会員含む)
(2) 関ブロ負担金	66,000	66,000	0	栃木県会場、3名参加
5 特別積立金	300,000	300,000	0	会員名簿等(特別会計へ)
6 慶 弔 費	1,200,000	1,064,000	△ 136,000	米寿(寿詞)、香典
7 関ブロ大会準備	300,000	300,000	0	関ブロ埼玉大会準備積立
8 事務局使用料	264,000	264,000	0	1か月22,000円 R.6年4月~R.7年3月
9 予 備 費	325,479	0	△ 325,479	
計	9,109,979	8,075,840	△ 1,034,139	

◇差引残高 8,988,854 (実収入) - 8,075,840 (実支出) = 913,014 円 (次年度繰越金)

◎特別積立金現在高

2025.3.6

積 立 高		支 出 高	
前年度末現在高	1,154,364	退任役員記念品代	115,000
利 息	495		
本年度積立金	300,000	会員名簿代(役員用)	132,000
関東ブロック積立金	300,000		
計	1,754,859	計	247,000

◇差引現在高 1,754,859 - 247,000 = 1,507,859 円

上記の通り報告します。

令和7年3月31日

埼玉県退職校長会会長

新 井 俊 一

監査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

令和7年4月2日

監 事

大 嶋 伸 之

下 山 彰 夫

小 島 浩 司

(案) 令和7年度事業計画

活動の重点

- 1 組織活動の充実並びに会員の親睦と福祉の増進を図る。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、役職定年退職校長等の加入を目指した会員勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

事業の概要

- | | | | | |
|-----|---------------|---------------------|----------|---|
| 1 | 会議 | | | |
| (1) | 定期総会 | 1回 | 6月14日(土) | 本庄市・本庄市民文化会館
講演会併催 |
| (2) | 支部総会 | 5月 | 10支部 | 10会場 |
| (3) | 理事会 | 2回 | 10月・3月 | さいたま市・浦和コミュニティセンター |
| (4) | 支部長会 | 3回 | 5月・9月・2月 | さいたま市・浦和コミュニティセンター |
| (5) | 総会実施委員会 | 2回 | 5月 | 本庄市民文化会館 12月 会場未定 |
| (6) | 監査会 | 1回 | 4月 | |
| (7) | 幹事会 | 随時 | | |
| 2 | 専門部の活動 | | | |
| (1) | 研究調査部会 | 2回 | | 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等 |
| (2) | 福利厚生部会 | 2回 | | 退職校長会入会案内の作成・配布、新会員名簿の作成
年金問題等の検討、囲碁(10/14)・ゴルフ(10/21)大会等の開催 |
| (3) | 広報部会 | 2回 | | 会報の企画・発行、配布(年3回)、ホームページの充実
ニュースレターの発行(年1回)、全連退会報配布(年3回) |
| (4) | 庶務会計部会 | 1回 | | 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等 |
| 3 | 要望書提出 | 9月 | | 県知事・県議会議長・県教育委員会教育長宛、等 |
| 4 | 関ブロ茨城大会参加 | 10月16日・17日 | | 水戸市「ホテルレイクビュー水戸」 |
| 5 | 「彩の国教育の日」協賛、 | 現職・退職校長支部別教育推進研究協議会 | | |
| | | 10支部 | 10月～11月 | 教育事務所・現職校長・会員等 |
| 6 | 現・退校長会役員研究協議会 | 1回 | 12月 | 現職小・中校長会役員との研究協議会 |
| 7 | 長寿会員祝賀 | 随時 | | ◇上寿(百歳): 寿詞・記念品贈呈 該当誕生日 |
| | | 2回 | | ◇米寿: 寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載 |
| | | | | ◇傘寿: 会報に記載 |
| 8 | 栄誉会員の顕彰 | 6月 | | 定期総会時 |
| 9 | 物故会員弔慰 | 供……… | | 香料・弔辞 |

令和7年度 収入・支出予算書

◇収入の部

(単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A - B)	付 記
1 会 費	7,682,500	7,927,500	△ 245,000	2,500円×3,073人
2 雑 収 入	1,500	28	1,472	預金利息
3 繰 越 金	913,014	1,182,451	△ 269,437	繰越金
計	8,597,014	9,109,979	△ 512,965	

◇支出の部

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A - B)	付 記
1 会 議 費	1,210,000	1,400,000	△ 190,000	
(1) 総 会 費	810,000	900,000	△ 90,000	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	400,000	500,000	△ 100,000	支部長会、理事会、専門部会等
2 事 務 費	894,000	894,000	0	
(1) 通信・運搬費	400,000	400,000	0	郵便料、会報送料等
(2) 印刷・消耗品費	290,000	290,000	0	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	204,000	204,000	0	手当
3 事 業 費	2,761,900	2,901,300	△ 139,400	
(1) 会報発行費	900,000	920,000	△ 20,000	会報印刷代、ホームページ等
(2) 研 修 費	921,900	951,300	△ 29,400	300円×3,073人(支部研修補助)
(3) 教育推進費	120,000	120,000	0	支部別推進・女性校長会・総会等
(4) 講演会費	130,000	200,000	△ 70,000	講師謝礼、看板等
(5) 旅 費	690,000	710,000	△ 20,000	諸会議旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,479,200	1,525,200	△ 46,000	
(1) 全連退負担金	1,413,200	1,459,200	△ 46,000	400円×3,533人(含長寿会員)
(2) 関プロ負担金	66,000	66,000	0	茨城県開催予定
5 特 別 積 立 金	300,000	300,000	0	会員名簿等(特別会計へ)
6 慶 弔 費	1,200,000	1,200,000	0	米寿(寿詞)、香典
7 関プロ大会準備	300,000	300,000	0	関プロ埼玉大会準備積立
8 事務局使用料	264,000	264,000	0	1か月22,000円 R7年4月～R8年3月
9 予 備 費	187,914	325,479	△ 137,565	
計	8,597,014	9,109,979	△ 512,965	

令和7年度 役員名簿

(令和7年6月14日現在)

顧問	清水 章夫	石田 孝作		
会長	新井 俊一			
副会長	高取 廣美 (福) 富田 政博 (広)	新海今朝巳 (研) 金 朝子 (福・女)	吉武 覚 (広) 稲葉 昭一	笠原 幸夫 (研)
監事	下山 彰夫	小島 浩司	須田 博	
支部〈理事数〉	◎支部長			
さいたま市〈14〉	◎高取 廣美 新井 広 (庶) 武井 悟 橋本 栄	星野 貞邦 (研) 並木 昌和 佐藤 博志 岡野 功	秋元千代子 (福) 松下 道夫 渡邊 正道	佐藤 薫 (広) 増田 藤雄 渡邊 朋久
北足立南〈12〉	◎新海今朝巳 小濱 治人 (会) 加藤 正明	中村 文夫 (研) 原田 明 (庶) 高木 宏幸	佐藤 誠造 (福) 小林 博武 小川 廣徳	前田 一男 (広) 高田信一郎 柿崎 勲
北足立北〈6〉	◎平賀 健郎 石塚富美江 (庶)	山下 文孝 (研) 奈良 高男	大塚 明 (福)	堀越 洋子 (広・HP)
入間〈19〉	◎吉武 覚 羽田 禮子 (庶) 鈴木 良明 原 邦宏 西澤 泰男	廣澤 和夫 (研) 須ヶ間 章 小見山 実 粟田 博 島崎 利雄	松井 正樹 (福) 飯舘 晴美 佐藤 信弘 井上 耀基 山田 幸次	丸山 昇 (広・HP) 牧 憲昭 野口 忠 斎藤 薫
比企〈8〉	◎酒井 克 内田 哲雄 (庶)	文屋 芳浩 (研) 田中 久隆	山本 高志 (福) 清水 孝一	市川 浩 (広・HP) 長 洋弘
秩父〈6〉	◎前堅 進一 根岸 力 (庶)	坂本 雅夫 (研) 小林 章男	村田 博美 (福)	田嶋 昌司 (広・HP)
児玉〈6〉	◎久保島康正 飯塚 久夫 (庶)	深澤 茂実 (研) 濱名 博昭	堀越由喜子 (福)	山本 司子 (広)
大里〈11〉	◎神谷 為義 丹羽 大恭 (庶) 福島 辰夫	持田 和佳 (研) 神田 昌文 松村 行康	室岡 寛昭 (福) 小林 正俊 細野 茂子 (広・女)	福島 裕 (広・HP) 猪野 和幸
北埼玉〈10〉	◎武正 和巳 江原 光一 (庶) 水野 義夫	寺井進一郎 (研) 角屋 房男 斎藤きよみ (研・女)	篠田 豊和 (福) 田村 隆信	小林 澄江 (広・HP) 小川三代子
埼玉葛〈14〉	◎橋本 久雄 田村 俊一 (庶) 増田 晴一 小林 弘和	桜井 義幸 (研) 大塚 和彦 小澤 勇 網河 信一	角田 守 (福) 山口 竹美 藤原 一夫	中根 政美 (広・HP) 板垣 明 中村 孝
事務局	事務局長 幹事	稲葉 昭一 野本キミ子 山崎 俊 眞嶋 廣久 荻田 哲男 秋元 敏行	川野 勉 鈴木 光二 小林 俊雄 加藤 美幸	羽島 隆夫 本多 英夫 福田由美子 上原 善一

※ (研)：研究調査部 (福)：福利厚生部 (広)：広報部 (庶)：庶務会計部 (HP)：ホームページ
(女)：女性退職校長会推薦

「彩の国教育の日」協賛、現職・退職校長会支部別教育推進協議会

令和6年度

支 部	期 日 時 間	会 場	参加者数				研究発表主題 (○現職校長の発表 ●退職校長の発表)
			来賓	現職	退職	合計	
さいたま市	11/22(水) 14:00～ 16:50	市民会館 おおみや (レイボックホール)	1	46	45	92	○小学校 「家庭や地域等の連携・協働と学校段階の接続・連携の推進」 ○中学校 「部活動地域移行の取り組み」～生徒・保護者が希望する部活動に取り組める環境づくりをめざして～ ●「森鷗外・森於菟とさいたま市」
北足立南部	11/19(火) 14:00～ 16:30	川口市立 並木公民館	2	39	39	80	○小学校 「持続可能な社会を想像する力を育む教育活動の推進」 ○中学校 「幼保小中一貫教育推進による生きるちからの育成～幼保小中の交流・連携と一貫教育による授業改善～」 ●「みどりと文化のハーモニー～地域学校教育活動の推進～」
北足立北部	10/29(火) 13:35～ 16:10	上尾市 文化センター	4	27	31	62	○小学校 「学校経営ビジョンの実現に向けた活力ある組織づくりと学校経営」 ○中学校 「不登校生徒への支援の充実」 ●「『言葉の力』が支えた学校経営」
入 間	11/13(水) 14:00～ 16:30	毛呂山町 「ウイズもろやま」	3	30	75	108	○小学校 「『笑顔』に向かって～教職員の協働体制に支えられて～」 ○中学校 「志和道」 ●「『原市場の森』づくり」
比 企	11/13(水) 14:00～ 16:30	東松山市 松山市民活動センター	5	21	34	60	○中学校 「学校改革への小さな取り組み」 ●「安全・安心、より良い放課後の居場所づくり」
秩 父	11/ 6(水) 14:00～ 16:40	皆野町 文化会館	3	25	25	53	○小学校 「SDGsの実現に向けた教育活動の推進」 ●「人が笑顔になる種をまく～生涯学習とウェルビーイングの実現～」
児 玉	11/28(木) 15:00～ 17:15	本庄市民 文化会館	5	21	43	69	○小学校 「社会において必要な力を育む学校経営を推進するための校長の役割」 ○中学校 「本庄南中学校の取組～特色を生かし、地域と共にある学校を目指して～」 ●「扉の向こう…」
大 里	11/ 5(火) 14:00～ 16:40	深谷市花園 文化会館	4	73	42	119	○小学校 「魅力ある学校づくりの推進」 ●「藤田雄山貞資」
北 埼 玉	11/ 6(水) 15:00～ 16:30	行田市 教育文化センター	3	46	59	108	○小学校 「児童一人一人の良さを伸ばし、明るく元気に、地域と共に歩む学校の実現」 ●「夏目漱石と田舎教師」
埼 葛	11/16(土) 10:00～ 12:10	越谷コミュ ニティセン ター	6	77	48	131	○小学校 「『希望と力と誇り』のあふれる魅力ある楽校の創造」～誰一人とり残さない「幸せの要場所」～ ○中学校 「多様な学びを通して、自己の生活に生かせる資質能力の育成」 ●「ことばと塾」について
合 計			36	405	441	882	